

謝 辞

私たちは神奈川県立神奈川大学日本常民文化研究所（以下、常民研）の研究助成を受けて、大島の遠洋漁業の歴史を研究してきたが、こうした共同研究は全く経験が無く、何をどう調べ、どうまとめるか皆目見当が付かなかったが、当時の常民研所長の田上繁先生をはじめ教職員の方々から、研究の方法や資料の解釈などを懇切にご指導頂いた。資料の面では、大川啓先生には徴用船の資料をご教示頂くなど、関係の先生方には大変お世話になり、おかげ様でどうにかまとめの段階を迎えることができた。3年間に及ぶご指導に深く感謝する次第である。

大島の漁業資料について早くから研究されていた東北大学の川島秀一先生には、忙しい研究活動の中を何回もお出で頂き直接ご指導を頂いた。同大学の蝦名裕一先生にも来島して頂きご指導頂いた。特に川島先生は当地の漁業についての研究論文が豊富で、私たちの研究の中で引用させて頂いた。これまでのご指導ご支援に深く感謝申し上げる次第である。

この研究がはじまった平成28（2016）年4月に神奈川県立神奈川大学大学院歴史民俗資料学研究科に入学した同郷の小野寺佑紀院生（博士後期課程）には、私どもと大学との連絡、調整役を引き受けて頂き、不案内な研究活動を支援して頂いた。帰省の度に新しい情報や資料、研究図書などを紹介して頂くなど大変お世話になった。

その上多忙な学業の中で、遠洋漁業の信仰問題について研究されて充実した論文を本報告書に寄せられ、私どもの研究を補完して頂いた。この共同研究が一応のまとめをして終わることができたのも、小野寺院生の適切な支援に負うことが多いのである。厚く御礼を申し上げる次第である。

この研究にあたり大島の漁業資料を収蔵している国立研究開発法人 水産研究・教育機構 中央水産研究所や、徴用船資料を所蔵している公益財団法人日本殉職船員顕彰会にも何度も参上し調査にご協力を頂いた。ご指導、ご支援に対して深く感謝申し上げますのものである。

気仙沼市と同教育委員会には、震災直後の資料救出活動から大変お世話になっていた。その後の「大島漁協文庫」の建設、開館にもご支援を頂き、今回の研究をスムーズに進行することができた。ご指導に厚く感謝申し上げます次第である。

東日本大震災によって被災した「大島漁協文庫」の修復整備については、宮城県漁業協同組合と系統組織である気仙沼地区漁協支所はじめ、大島出張所には理解あるご支援とご指導を頂き、念願だった文庫も建設され大島の漁業資料を収蔵することができた。今回の研究もここからスタートし、収蔵資料を活用して行うことができた。漁協関係機関に厚く感謝を申し上げます次第である。

大島の遠洋漁船員OBの団体である大島海友会にも資料、写真の提供や聞き取りに協力して頂いた。荒天の中の操業や2年にも及ぶ長期航海など、つらいことや危険なこともあったろうに、どの人も笑顔で淡々と語っているのが印象的であった。今後もご自分の航跡と栄光の功績を永く語り続けられることを期待して、当研究へのご協力に感謝申し上げますのものである。

千葉 勝衛

資料提供・協力者一覧（敬称略）

医王山長命寺
大島海友会
大島漁協文庫の会
大島神社
大島地区振興協議会
大島地区老人クラブ連合会
気仙沼・大島みらい創り協議会
気仙沼市立大島小学校
気仙沼市立大島中学校
公益財団法人 日本殉職船員顕彰会
国立研究開発法人 水産研究・教育機構 中央水産研究所
国立公文書館 アジア歴史資料センター
崎浜美和会
東月山西光寺
宮城県漁業協同組合気仙沼地区支所大島出張所
小野寺欣子
小野寺のぶ子
小山聡
小山しのぶ
小山すみ子
小山良彦
菊田栄子
菊池文定
上坂親子
小松みよ子
堺健
白幡たけの
菅原隆太郎
津島ノリエ
村上茂二
村上泰子
村上光生
村上ひとゑ
村上守正
村上幸雄
山内繁